

事業所 評価表 コメント一覧

職員より出された意見をまとめました。

Q…設問項目 A…出された意見

Q, 利用定員が活動室等スペースとの関係で適切であるか。

- A, ・人数や遊び方によってスペースを分けている。
・パーソナルスペースの違いに基づいた場所の確保(雨天時など)が十分にできていない時があり、対応しきれ
ていない。
・2階へ行くことができるが、使用せずの時がある。職員配置によるところが原因の時もある。

Q, 職員の配置数や専門性は適切であるか。

- A, ・人数が増えたが、常に2名休みの日が多く、送迎や活動時に不足と感ずることがある。
・職員の休みが多いと厳しいと感ずる時がある。

Q, ・室温、湿度の管理がされているか。

- A, ・利用時に合わせて(暑さで不穏になる等)エアコン温度やつける消すなど調節している。

Q, 事業所内外の安全管理がなされているか。(危険個所がないか等)

- A, ・事業所内の点検はおおむねできている。室外(外回り等)は不十分。

Q, 業務改善を進めるための PDCA サイクルに広く職員が参画しているか。

- A, ・毎日のミーティング時に行えている。

Q, 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

- A, ・義務づけられてはいるものの、行っていない状況。

Q, ・定期的な会議、ミーティングが実施されているか。

- A, ・休みの職員に全て共有できているか疑問。しっかりと伝達する必要がある。

Q, 連絡帳などで情報共有がなされているか。

- A, ・保護者からの連絡に無反応なままのことがある。見た人が共有発信してほしい。
・連絡帳への記入漏れや返事が書かれていないことも多い。
・保護者が連絡帳を見ていないこともある。大事な連絡はメールも活用する。

Q, 活動内容が固定化しないように工夫しているか。

- A, ・5領域に応じた活動内容を行い、固定化しないようにしている。
・5領域に基づいた計画にし、多岐にわたるプログラムを組んでいると思う。
・5領域を意識して取り組んでいる。基本2回ずつのサイクルで、前回行ったものを改善、生かせるものが多い。

Q, 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。

- A, ・細やかな課題設定をどう順序立てて行うかのプロセスが子によって異なり、一律に対応することの兼ね合いが
難しい。

Q 支援終了後には職員間で打ち合わせをし、その日行われた支援のふり返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

A ・就業前に今日の支援についてふり返りを行い、翌日のミーティングにつなげている。

Q・定期的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか。

A ・経過記録の報告を定着させ、それを受けての職員でのモニタリングや検証・改善につなげていけるとよい。

Q・送迎の運転、添乗が適切に行えているか。

A ・特別支援学校への迎え人数、メンバーによっては複数名で対応している。

・人数の多い学校の迎えは二人で行けたらよい。

Q・就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。

A ・出来る限り情報共有したい。3 月になると各々の場所も忙しくなるため2月中にしたいところ。その為にも新規契約も少し早めに行けるとよい。

・子によって偏りがある。課題や問題の発生した子が中心となっている。また、計画相談事業所の担当者により設定してもらえるとところとそうでないところに差がある。

Q・保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。

A ・自己判断での回答ではなく、受けた時には持ち帰って他職員と相談するようにする。

Q・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。

A ・マニュアルを適宜確認しながら変更の必要があるかなどを検討し、更新していくことが必要。

Q・虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか。

A ・研修は年一回である。ミーティング時に補うようにしているが、二～三回は必要とされているので機会の確保が必要。